

**コーセー、福島・東北の復興を継続して応援**  
**「fukushima さくらプロジェクト」のプロジェクトマッピング**  
**『はるか 2017 ～ 白河 花かがり ～』に協賛**

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、東日本大震災の被災地への復興支援の一環として参加している「fukushima さくらプロジェクト」の取組みとして、昨年に引き続き2017年4月8日(土)に福島県白河市で開催される『fukushima さくらプロジェクト 2017 はるか ～ 白河 花かがり ～』に協賛し、本プロジェクトを盛り上げていきます。

「fukushima さくらプロジェクト」とは、多くの企業の参加により、福島発の新種の桜を、全国各地に届けることなどを通じて、福島・東北を応援する機運を醸成する広報活動を目的とするプロジェクトです。福島・東北の現状を忘れないため、新種の桜「はるか」をシンボルにして、各参加企業が様々な方法で多くの人々に伝え、行動を促すきっかけを与えていきます。このプロジェクトマッピングのイベントは桜をテーマに、2013～2015年まで会津若松市、2016年からは白河市にて毎年春に開催され、今回で5回目となります。

今年には福島県白河市の日本最古の公園といわれる南湖公園で「白河 花かがり」と題して開催します。新たな春の訪れや精霊たちを表現した春の世界をウォータースクリーンに映し出し、和太鼓の演奏や歌手の森久美子さんが合唱団と共演するNHKの復興支援ソング「花は咲く」など、水と光と音の演出で表現します。南湖公園は、全国で最初に「はるか」の植樹が行われた所でもあり、成長した「はるか」とともに公園全体が満開の花で包まれます。



当社ではこの「fukushima さくらプロジェクト」への参加をはじめ、当社ならではの取組みを通じて、新種の桜「はるか」の苗木を日本各地へ広げる支援を行うことで、長期にわたる福島・東北への応援を継続していきます。

※ コーセーCSR情報「fukushima さくらプロジェクト」で福島・東北を応援

URL: <http://www.kose.co.jp/company/ja/csr/special2/>

このニュースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社コーセー 広報室 TEL 03-3273-1514(直通)

## 参考資料

### <福島プロジェクトマッピング 2017 はるか ～ 白河 花かがり ～ 実施概要>

日時	2017年4月8日(土) ①18:45～ ②19:30～ ③20:15～ ④21:00～
会場	白河市南湖公園特設会場 ※臨時駐車場からシャトルバスを運行予定(南湖公園内の駐車場はご利用いただけません) 入場無料(事前予約制 ※下記の web サイト、および往復はがきにて受付)
主催	fukushima さくらプロジェクト
共催	白河市
後援	福島県
協力	ふくしまDC 県南推進協議会、白河商工会議所、白河商工会議所青年部、 白河商工会議所女性会、(公財)白河観光物産協会
制作企画	NHK エンタープライズ
協賛	大東建託株式会社、大東建託グループ みらい基金、NTT ファイナンス株式会社、 株式会社コーセー、株式会社日本経済新聞社、福島民報社、三菱ガス化学株式会社、 富士通株式会社、株式会社シグマックス、株式会社イーテクノロジー、株式会社エスイーシー、 KDDI 株式会社、国際航業株式会社、新日鉄住金ソリューションズ株式会社、 トヨタフリース株式会社、日本ゼット株式会社、株式会社ホープラン東京

実施内容の詳細とお申込みは、ウェブサイトをご参照ください。

URL: <http://www.fukushimasakura.jp/2017/index.html>

#### ■「はるか」について

「はるか」は、森林総合研究所が開発し、福島県に贈られた新しい桜です。福島・東北を応援するシンボルとして、はるかかなたの未来にまで広がって欲しいという想いを込めて、NHK 大河ドラマ「八重の桜」の主演・綾瀬はるかさんが、2013年12月24日に命名しました。

#### ■「fukushima さくらプロジェクト」におけるの当社の取り組みについて

【鶴ヶ城プロジェクトマッピング第1回・第2回・第3回／福島プロジェクトマッピング第1回】

2013年、2014年、2015年に開催された「鶴ヶ城プロジェクトマッピング」、2016年の「福島プロジェクトマッピング」と、毎年春に行われる桜をテーマにしたプロジェクトマッピングに初年度より継続して協賛しています。

## ■苗木増殖・植樹について

はるかの木は、福島県森林研究センターに建設された苗木の養生ハウスで育成・増殖しています。植樹については、2013年4月に初めて福島県白河市に植樹され、2014年2月には、福島県から京都市同志社大学へ県外としては初めて贈呈されました。その後も福島県にゆかりのある全国の場所へ贈呈されています。



【苗木の育成の様子】

【植樹の様子】



【福島県白河市：南湖公園】



【京都市：同志社大学】

※植樹レポート <http://www.fukushimasakura.jp/plant/>

### 【植樹された場所(抜粋)】

#### ■福島県内

- ・福島県会津若松市：鶴ヶ城
- ・福島県白河市：南湖公園
- ・福島県福島市：JRA 福島競馬場
- ・福島県伊達市：さくらまつり

#### ■全国各地

- ・京都府京都市：同志社大学
- ・兵庫県豊岡市：辰鼓楼の隣
- ・京都府京都市：京都府庁

など

## ■当社の植樹について

当社では、新しい小さな桜の木が、未来の子供達の夢や希望と共に育つことを願い、幼稚園や保育園などを中心に苗木を贈呈、植樹しています。2017年2月7日には、新種の桜“はるか”の苗木を、茨城県坂東市の3ヶ所の保育施設に贈呈しました。植樹式では、在籍する園児達が見守る中、新種の桜“はるか”の苗木が植えられました。新種のさくら“はるか”の苗木の寄贈は福島県会津若松市、千葉県浦安市に続いて今回で3回目となります。



【園児との植樹の様子】

### ※当社からのさくら贈呈先の募集について

当社では、小さな桜の木が、未来の子ども達の夢や希望と共に育つことを願い、幼稚園や保育園、小学校などを中心に新種のさくら「はるか」の苗木を贈呈、植樹しています。

ご希望の方は、当社HPよりお申し込みください。

※ コーセイHP「fukushima さくらプロジェクト」で福島・東北を応援 「さくらの贈呈について」

<http://www.kose.co.jp/company/ja/csr/theme5/>